

2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2022年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 レオン自動機株式会社
 コード番号 6272 URL <https://www.rheon.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 幹央
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 福田 忠男 (TEL) 028-665-1111
 定時株主総会開催予定日 2022年6月28日 配当支払開始予定日 2022年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	26,585	19.3	1,099	△21.7	1,468	△9.5	1,486	△7.6
2021年3月期	22,280	△17.2	1,404	△51.4	1,622	△44.7	1,608	△18.4

(注) 包括利益 2022年3月期 2,217百万円(△2.2%) 2021年3月期 2,266百万円(32.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	55.47	55.34	5.4	4.1	4.1
2021年3月期	60.03	59.90	6.3	4.9	6.3

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 ー百万円 2021年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	36,651	28,377	77.2	1,055.92
2021年3月期	34,124	26,632	77.8	991.12

(参考) 自己資本 2022年3月期 28,303百万円 2021年3月期 26,560百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	3,648	△748	△565	10,000
2021年3月期	2,715	△573	380	7,484

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2021年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00	455	28.3	1.8
2022年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	428	28.8	1.6
2023年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		29.4	

(注) 2022年3月期における1株当たり期末配当金については、未定から8円に変更しております。詳細については、本日(2022年5月12日)公表いたしました「2022年3月期連結業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,800	16.6	870	11.2	900	8.3	840	8.0	31.34
通期	31,420	18.2	2,540	131.0	2,550	73.7	2,190	47.3	81.70

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	28,392,000株	2021年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期	1,587,157株	2021年3月期	1,593,686株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	26,802,852株	2021年3月期	26,798,482株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	15,607	11.3	1,210	54.0	1,962	47.0	1,853	10.0
2021年3月期	14,023	△23.6	786	△63.7	1,334	△43.4	1,684	4.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期	69.14		68.98					
2021年3月期	62.87		62.73					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2022年3月期	29,317		23,532		80.0	875.17		
2021年3月期	27,500		22,147		80.3	823.77		

(参考) 自己資本 2022年3月期 23,458百万円 2021年3月期 22,075百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、決算短信（添付資料）6ページをご参照下さい。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2022年5月24日（火）に機関投資家及び証券アナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(会計方針の変更)	16
(追加情報)	16
(セグメント情報等)	17
(収益認識関係)	22
(1株当たり情報)	23
(重要な後発事象)	23
4. 個別財務諸表及び主な注記	24
(1) 貸借対照表	24
(2) 損益計算書	27
(3) 株主資本等変動計算書	29
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	33
(継続企業の前提に関する注記)	33

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ワクチン接種率上昇により一旦は感染者数の減少とコロナ禍収束の兆しが見えたものの、新たな変異株の急拡大により感染者数が再び増加に転じるなど、経済活動や個人消費は一進一退の不安定な状況が続きました。海外経済におきましては、欧米諸国を中心に新型コロナワクチン接種の進展によりウィズコロナの経済活動が定着し景気が回復しましたが、中国では変異株の拡大により一度は再開した経済活動に再度厳しい制約がかけられました。また、原材料や原油価格の急騰、市販部品の調達環境の悪化、コンテナ不足による輸出への影響は悪化に歯止めがかからず、さらに、2月にロシアがウクライナに侵攻したことにより地政学リスクが顕在化し更なる価格高騰を招いており、経営を取り巻く不透明感が高まりました。

当社グループが主要市場とする食品業界は、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。コンビニ・スーパー業界は、消費者の新しい生活様式に対応し内食・中食需要を取り込んで堅調に推移しましたが、外食の客足が激減した飲食業界や観光インバウンド客が回復しなかった観光土産物業界は厳しい状況が続きました。製菓・製パン業界は、小麦粉やマーガリン等の高騰により製造原価が上昇し、数次にわたる販売価格の値上げが行われました。

当社グループは、食の安心・安全へのニーズの高まりに対応すべく、レオロジー（流動学）を基礎とする独自の開発技術をベースに、安全面や衛生面の機能性を向上させるソフト技術を充実してまいりました。新型コロナウイルス感染症の影響が想定以上に長期間にわたり継続しておりますが、お客様や従業員の安全面を最優先に確保したうえでの営業活動を継続し、国内外の食品業界への提案を継続してまいりました。

また、環境や社会に配慮した持続可能な経営を進めるべく、10月にはサステナビリティ委員会を設置し、2月には本社ソリューションセンター及び上河内工場の使用電力を非化石証書付き再生可能エネルギーの電力に切り替えることで、実質的にCO2フリーの電力使用体制を実現いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は26,585百万円（前年同期比19.3%増）、営業利益は1,099百万円（前年同期比21.7%減）、経常利益は1,468百万円（前年同期比9.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,486百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高は、連結相殺消去後の数値を、セグメント利益は、連結相殺消去前での販売費及び一般管理費から本社一般管理費を除いた数値を記載しております。

①食品加工機械製造販売事業(日本)

日本国内では、製パンライン等、仕入商品の売上は減少しましたが、食品成形機、修理その他の売上が増加しました。

その結果、外部顧客に対する売上高は9,260百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は2,326百万円(前年同期比19.3%増)となりました。

②食品加工機械製造販売事業(北米・南米)

アメリカ地域では、食品成形機、製パンライン等、修理その他の売上が増加したため、現地通貨ベースでは、前年同四半期比48.0%増加となりました。

主な要因は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、経済活動が回復したことなどがあげられます。

円ベースでは、円換算に使用するUSドルの期中平均レートが106円06銭から112円38銭と6.0%の円安の影響もあり、外部顧客に対する売上高は2,494百万円(前年同期比56.8%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は165百万円(前年同期比159.2%増)となりました。

③食品加工機械製造販売事業(ヨーロッパ)

ヨーロッパ地域では、修理その他の売上は減少しましたが、食品成形機、製パンライン等の売上が増加したため、現地通貨ベースでは、前年同四半期比3.1%増加となりました。

円ベースでは、円換算に使用するユーロの期中平均レートが123円70銭から130円56銭と5.5%の円安の影響もあり、外部顧客に対する売上高は3,457百万円(前年同期比8.8%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は343百万円(前年同期比7.9%増)となりました。

④食品加工機械製造販売事業(アジア)

アジア地域では、食品成形機、製パンライン等、修理その他の売上が増加しました。

主な要因は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、経済活動が回復したことなどがあげられます。

その結果、外部顧客に対する売上高は2,516百万円(前年同期比10.5%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は719百万円(前年同期比1.8%減)にとどまりました。

⑤食品製造販売事業(北米・南米)

アメリカ地域では、オレンジベーカーリーの売上高が現地通貨ベースでは、前年同四半期比37.8%増加となりました。

主な要因は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、経済活動が回復したことなどがあげられます。

円ベースでは、円換算に使用するUSドルの期中平均レートが106円06銭から112円38銭と6.0%の円安の影響もあり、外部顧客に対する売上高は8,381百万円(前年同期比46.0%増)となりました。

セグメント損失(営業損失)は材料費の高騰により売上原価が増加、運送費の高騰により販売費及び一般管理費が増加したことにより、553百万円(前年同期はセグメント利益103百万円)となりました。

⑥食品製造販売事業(日本)

日本国内では、(有)ホシノ天然酵母パン種の外部顧客に対する売上高は474百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)は71百万円(前年同期比10.2%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,831百万円増加し、19,792百万円となりました。これは、当社が手許資金の充実に努めたため、現金及び預金が2,515百万円増加、仕掛品が699百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて304百万円減少し、16,859百万円となりました。これは、有形固定資産が196百万円減少、ソフトウェアの減価償却が進んだことにより、無形固定資産が226百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,527百万円増加し、36,651百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,196百万円増加し、6,274百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が402百万円増加、前受金が730百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて414百万円減少し、1,999百万円となりました。これは、長期借入金44百万円減少、繰延税金負債が368百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて782百万円増加し、8,274百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,744百万円増加し、28,377百万円となりました。これは、利益剰余金が988百万円増加、為替換算調整勘定が712百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、10,000百万円（前年同期比2,515百万円増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は3,648百万円（前年同期は2,715百万円の収入）となりました。

主な収入としては、税金等調整前当期純利益が1,438百万円、減価償却費が1,124百万円、売上債権の増減額が436百万円、仕入債務の増減額が323百万円、その他流動負債の増減額が884百万円、法人税等の還付額が529百万円などであります。

主な支出としては、棚卸資産の増減額が905百万円、法人税等の支払額が372百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は748百万円（前年同期は573百万円の支出）となりました。

主な収入としては、有形固定資産の売却による収入が285百万円になります。

主な支出としては、有形固定資産の取得による支出が1,014百万円になります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は565百万円（前年同期は380百万円の収入）となりました。

主な収入としては、長期借入れによる収入が350百万円になります。

主な支出としては、長期借入金の返済による支出が321百万円、配当金の支払額が483百万円などであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
自己資本比率 (%)	71.8	74.0	78.3	77.8	77.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	186.6	131.7	101.1	92.2	74.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.5	0.4	1.1	0.8	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	223.8	149.0	74.1	162.9	244.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により計算しております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による影響に加え、ロシアのウクライナ侵攻による地政学リスクの高まりなどから、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社グループを取り巻く経済環境は、原材料や資源価格の急騰による売上原価や販売管理費の上昇が予想され、また、当社グループが主要市場とする食品業界や観光土産物業界では消費者物価の上昇や消費マインドの低迷の影響が長期化する可能性があり、予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社グループは研究開発と業務改革を軸とした『変革への挑戦』をさらに加速させてまいります。研究開発では、全社を挙げて新機種の開発や生産能力の向上に取り組み、生産性の高い総合的なシステムを提供してまいります。業務改革では、基幹システムを更に充実させて全社的な生産体制の効率化を図り、競合に打ち勝つコストダウンと納期短縮を実現してまいります。営業面では、国内では、ウィズコロナの消費行動に対応した食品製造ラインの提供や、社会的課題である省電力化や食品ロス削減を実現する新機種の提案を行ってまいります。海外では、新型コロナウイルス感染症の影響は残りますが、中国、インド、東南アジア市場の拡大を目指す営業体制を強化してまいります。

このような見通しを踏まえ、通期の業績予想につきましては、売上高31,420百万円、営業利益2,540百万円、経常利益2,550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,190百万円を見込んでおります。

なお、連結業績予想の前提となる為替レートは、「1 USドル=120円、1ユーロ=130円」を想定しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,484,219	10,000,186
受取手形及び売掛金	2,690,355	2,330,771
商品及び製品	4,170,084	4,474,788
仕掛品	975,989	1,675,657
原材料及び貯蔵品	328,369	431,829
その他	1,326,759	903,724
貸倒引当金	△14,548	△24,604
流動資産合計	16,961,228	19,792,353
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,017,115	15,340,529
減価償却累計額	△7,737,700	△8,077,671
建物及び構築物（純額）	7,279,414	7,262,857
機械装置及び運搬具	7,931,499	8,516,409
減価償却累計額	△6,380,314	△7,112,203
機械装置及び運搬具（純額）	1,551,185	1,404,205
工具、器具及び備品	1,924,816	1,964,886
減価償却累計額	△1,728,089	△1,819,455
工具、器具及び備品（純額）	196,726	145,431
土地	4,093,968	3,908,191
リース資産	45,286	45,286
減価償却累計額	△42,045	△44,203
リース資産（純額）	3,241	1,082
建設仮勘定	35,058	241,252
有形固定資産合計	13,159,594	12,963,021
無形固定資産	1,463,960	1,237,879
投資その他の資産		
投資有価証券	976,863	975,683
退職給付に係る資産	1,407,227	1,454,691
その他	161,992	233,886
貸倒引当金	△6,036	△5,581
投資その他の資産合計	2,540,046	2,658,680
固定資産合計	17,163,601	16,859,580
資産合計	34,124,830	36,651,934

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	740,599	1,143,424
短期借入金	734,006	703,678
リース債務	2,334	583
未払費用	587,624	594,887
未払法人税等	231,165	422,950
前受金	1,205,429	1,936,308
賞与引当金	485,486	600,348
役員賞与引当金	11,600	2,500
未払金	959,295	643,548
その他	121,154	226,682
流動負債合計	5,078,696	6,274,914
固定負債		
長期借入金	1,406,934	1,362,927
リース債務	1,154	571
繰延税金負債	573,083	204,669
再評価に係る繰延税金負債	347,422	347,009
資産除去債務	36,240	36,266
その他	48,705	48,078
固定負債合計	2,413,540	1,999,523
負債合計	7,492,237	8,274,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,069,407	7,075,427
利益剰余金	14,591,084	15,579,255
自己株式	△773,996	△771,143
株主資本合計	28,238,245	29,235,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	345,996	349,537
土地再評価差額金	△1,708,996	△1,692,816
為替換算調整勘定	△466,919	245,826
退職給付に係る調整累計額	151,997	166,023
その他の包括利益累計額合計	△1,677,921	△931,429
新株予約権	72,268	73,636
純資産合計	26,632,592	28,377,496
負債純資産合計	34,124,830	36,651,934

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	22,280,945	26,585,005
売上原価	12,359,219	15,783,795
売上総利益	9,921,725	10,801,210
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	87,851	133,726
荷造運搬費	826,963	1,620,994
貸倒引当金繰入額	6,981	11,044
販売手数料	445,436	590,099
給料及び手当	3,017,930	3,147,559
賞与引当金繰入額	273,294	339,339
役員賞与引当金繰入額	11,600	2,500
退職給付費用	176,038	152,213
旅費及び交通費	256,959	323,731
減価償却費	502,491	539,459
研究開発費	545,190	535,275
その他	2,366,897	2,305,840
販売費及び一般管理費合計	8,517,635	9,701,784
営業利益	1,404,090	1,099,426
営業外収益		
受取利息	3,644	6,281
受取配当金	20,565	19,884
物品売却益	10,832	21,434
為替差益	42,027	86,137
補助金収入	58,129	102,400
保険解約返戻金	1,965	7,090
電力販売収益	23,963	22,937
その他	99,358	142,349
営業外収益合計	260,486	408,515
営業外費用		
支払利息	16,050	14,125
電力販売費用	11,992	9,911
固定資産売却損	30	7,321
固定資産除却損	11,286	5,293
その他	2,724	2,999
営業外費用合計	42,083	39,651
経常利益	1,622,493	1,468,289
特別利益		
固定資産売却益	684,706	—
訴訟損失引当金戻入額	19,010	—
受取保険金	—	50,409
特別利益合計	703,717	50,409
特別損失		
減損損失	228,577	—
投資有価証券評価損	28,231	—
本社移転費用	79,618	—
特別調査費用	—	80,258
特別損失合計	336,427	80,258
税金等調整前当期純利益	1,989,782	1,438,440

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
法人税、住民税及び事業税	190,978	403,984
法人税等調整額	190,172	△452,316
法人税等合計	381,150	△48,332
当期純利益	1,608,632	1,486,773
親会社株主に帰属する当期純利益	1,608,632	1,486,773

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	1,608,632	1,486,773
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	177,238	3,541
為替換算調整勘定	281,186	712,745
退職給付に係る調整額	199,551	14,025
その他の包括利益合計	657,975	730,312
包括利益	2,266,607	2,217,085
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,266,607	2,217,085

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,351,750	7,069,407	17,272,996	△773,557	30,920,595
会計方針の変更による累積的影響額			△93,326		△93,326
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,351,750	7,069,407	17,179,670	△773,557	30,827,269
当期変動額					
剰余金の配当			△375,180		△375,180
親会社株主に帰属する当期純利益			1,608,632		1,608,632
自己株式の取得				△438	△438
自己株式の処分					—
土地再評価差額金の取崩			△3,822,037		△3,822,037
新株予約権の発行					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△2,588,585	△438	△2,589,024
当期末残高	7,351,750	7,069,407	14,591,084	△773,996	28,238,245

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	168,757	△5,531,033	△748,105	△47,553	△6,157,934	55,337	24,817,998
会計方針の変更による累積的影響額							△93,326
会計方針の変更を反映した当期首残高	168,757	△5,531,033	△748,105	△47,553	△6,157,934	55,337	24,724,672
当期変動額							
剰余金の配当							△375,180
親会社株主に帰属する当期純利益							1,608,632
自己株式の取得							△438
自己株式の処分							—
土地再評価差額金の取崩		3,822,037			3,822,037		—
新株予約権の発行						16,931	16,931
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	177,238	—	281,186	199,551	657,975	—	657,975
当期変動額合計	177,238	3,822,037	281,186	199,551	4,480,012	16,931	1,907,919
当期末残高	345,996	△1,708,996	△466,919	151,997	△1,677,921	72,268	26,632,592

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,351,750	7,069,407	14,591,084	△773,996	28,238,245
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,351,750	7,069,407	14,591,084	△773,996	28,238,245
当期変動額					
剰余金の配当			△482,422		△482,422
親会社株主に帰属する当期純利益			1,486,773		1,486,773
自己株式の取得				△498	△498
自己株式の処分		6,020		3,351	9,371
土地再評価差額金の取崩			△16,179		△16,179
新株予約権の発行					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	6,020	988,171	2,853	997,044
当期末残高	7,351,750	7,075,427	15,579,255	△771,143	29,235,289

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	345,996	△1,708,996	△466,919	151,997	△1,677,921	72,268	26,632,592
会計方針の変更による累積的影響額							—
会計方針の変更を反映した当期首残高	345,996	△1,708,996	△466,919	151,997	△1,677,921	72,268	26,632,592
当期変動額							
剰余金の配当							△482,422
親会社株主に帰属する当期純利益							1,486,773
自己株式の取得							△498
自己株式の処分						△9,364	6
土地再評価差額金の取崩		16,179			16,179		—
新株予約権の発行						10,732	10,732
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,541	—	712,745	14,025	730,312	—	730,312
当期変動額合計	3,541	16,179	712,745	14,025	746,491	1,367	1,744,903
当期末残高	349,537	△1,692,816	245,826	166,023	△931,429	73,636	28,377,496

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,989,782	1,438,440
株式報酬費用	16,931	10,732
減価償却費	1,112,272	1,124,779
減損損失	228,577	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,092	7,288
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△145,878	114,501
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,100	△9,100
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△19,010	—
受取利息及び受取配当金	△24,210	△26,165
保険解約返戻金	△1,965	△7,090
支払利息	16,050	14,125
固定資産売却損益 (△は益)	△686,958	△24,209
固定資産除却損	11,286	5,293
投資有価証券評価損益 (△は益)	28,231	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	6,208	△27,298
売上債権の増減額 (△は増加)	101,213	436,295
棚卸資産の増減額 (△は増加)	455,850	△905,333
未収消費税等の増減額 (△は増加)	109,860	△76,164
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△199,970	112,033
未払費用の増減額 (△は減少)	159,384	△5,088
仕入債務の増減額 (△は減少)	△152,152	323,247
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,897	125,505
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△98,707	884,150
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△2,069	△624
その他	502,174	△34,769
小計	3,383,809	3,480,549
利息及び配当金の受取額	24,210	26,165
利息の支払額	△16,670	△14,924
法人税等の支払額	△675,900	△372,678
法人税等の還付額	197	529,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,715,645	3,648,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,374,017	△1,014,586
有形固定資産の売却による収入	1,262,845	285,993
無形固定資産の取得による支出	△400,949	△13,657
投資有価証券の取得による支出	△7,776	△7,669
保険積立金の積立による支出	△4,332	△6,299
保険積立金の解約による収入	1,965	8,861
資産除去債務の履行による支出	△35,185	—
その他	△16,048	△935
投資活動によるキャッシュ・フロー	△573,497	△748,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△68,180	△108,180
長期借入れによる収入	1,200,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△367,754	△321,494
リース債務の返済による支出	△6,972	△2,352
自己株式の取得による支出	△438	△498
配当金の支払額	△376,537	△483,144
財務活動によるキャッシュ・フロー	380,116	△565,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	141,291	181,251
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,663,556	2,515,966
現金及び現金同等物の期首残高	4,820,663	7,484,219
現金及び現金同等物の期末残高	7,484,219	10,000,186

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

これにより、当連結会計年度に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(収益認識関係)」に記載しております。なお、収益認識会計基準第89-3項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報は記載しておりません。

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

新型コロナウイルス感染症の影響については、ワクチン接種の進捗や治療薬の開発・普及により徐々に収束に向かうことが期待されますが、その時期は依然として不透明な状況です。

当社グループでは、今後も一定程度影響が続くとの仮定を置き、繰延税金資産の回収可能性の判断及び固定資産の減損損失計上要否等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性を伴うため、仮定に変化が生じた場合には、将来における当社グループの経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に食品加工機械を開発・製造・販売する食品加工機械製造販売事業とパン・菓子、天然酵母パン種の開発・製造・販売を行う食品製造販売事業を行っております。

食品加工機械製造販売事業では、当社(日本、アジア)、レオンUSA(北米・南米)、レオンヨーロッパ(ヨーロッパ)が、各地域をそれぞれ担当しており、販売体制を基礎とした地域別の管理を行っております。また、(株)レオンアルミ(日本)は、アルミ鋳物部品の製造・販売を行っております。

食品製造販売事業では、オレンジベーカリー(北米・南米)はパン・菓子の製造・販売、(有)ホシノ天然酵母パン種(日本)は天然酵母パン種の開発・製造・販売をそれぞれ行っており、事業別および地域別の管理を行っております。

したがって当社は、食品加工機械製造販売事業では、「日本」「北米・南米」「ヨーロッパ」「アジア」、食品製造販売事業では、「北米・南米」「日本」を報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。セグメント間の内部売上高および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
外部顧客への売上高	9,033,094	1,591,130	3,176,374	2,277,605	16,078,204
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,744,146	70,939	—	—	2,815,085
計	11,777,240	1,662,069	3,176,374	2,277,605	18,893,289
セグメント利益	1,949,065	63,935	317,868	733,385	3,064,255
セグメント資産	23,012,200	2,084,278	3,122,707	142,595	28,361,781
セグメント負債	4,953,356	768,338	1,163,242	427,327	7,312,266
その他の項目					
減価償却費	84,029	16,815	9,846	—	110,691
支払利息	10,744	—	—	—	10,744
特別損失	336,427	—	—	—	336,427
(減損損失)	(228,577)	(—)	(—)	(—)	(228,577)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	120,283	3,627	4,288	—	128,198

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,741,645	461,096	6,202,741	22,280,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	70	70	2,815,156
計	5,741,645	461,167	6,202,812	25,096,101
セグメント利益	103,657	79,837	183,494	3,247,750
セグメント資産	5,569,880	822,601	6,392,482	34,754,263
セグメント負債	807,604	311,976	1,119,580	8,431,847
その他の項目				
減価償却費	372,447	38,983	411,431	522,122
支払利息	5,766	167	5,934	16,678
特別損失	—	—	—	336,427
(減損損失)	(—)	(—)	(—)	(228,577)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	123,807	10,628	134,436	262,635

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、フランス、ロシア、オマーン
- (3) アジア……………中国、韓国、台湾

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
外部顧客への売上高	9,260,157	2,494,964	3,457,451	2,516,225	17,728,798
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,872,148	37,468	—	—	3,909,617
計	13,132,306	2,532,432	3,457,451	2,516,225	21,638,415
セグメント利益又は損失(△)	2,326,050	165,702	343,103	719,819	3,554,674
セグメント資産	21,951,759	2,669,585	3,360,407	49,519	28,031,272
セグメント負債	5,478,519	1,131,691	1,267,225	250,520	8,127,956
その他の項目					
減価償却費	295,846	16,986	9,248	—	322,082
支払利息	11,477	—	—	—	11,477
特別損失	80,258	—	—	—	80,258
(減損損失)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28,636	7,497	273	—	36,408

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,381,224	474,982	8,856,207	26,585,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	45	45	3,909,662
計	8,381,224	475,028	8,856,252	30,494,668
セグメント利益又は損失(△)	△553,836	71,679	△482,156	3,072,518
セグメント資産	5,807,877	764,578	6,572,455	34,603,727
セグメント負債	1,037,133	295,154	1,332,287	9,460,244
その他の項目				
減価償却費	354,225	38,683	392,908	714,990
支払利息	3,187	138	3,325	14,802
特別損失	—	—	—	80,258
(減損損失)	(—)	(—)	(—)	(—)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	88,759	13,656	102,415	138,823

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、ロシア
- (3) アジア……………中国、韓国、台湾、タイ、香港、シンガポール

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	25,096,101	30,494,668
セグメント間取引消去	△2,815,156	△3,909,662
連結財務諸表の売上高	22,280,945	26,585,005

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,247,750	3,072,518
セグメント間取引消去	86,996	△165,790
本社一般管理費	△1,930,656	△1,807,301
連結財務諸表の営業利益	1,404,090	1,099,426

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,754,263	34,603,727
セグメント間取引消去	△5,142,003	△5,384,477
全社資産	4,512,569	7,432,683
連結財務諸表の資産合計	34,124,830	36,651,934

(注) 全社資産は、当社の管理部門に係る資産であります。

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,431,847	9,460,244
セグメント間取引消去	△939,609	△1,185,806
連結財務諸表の負債合計	7,492,237	8,274,437

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	522,122	714,990	590,150	409,788	1,112,272	1,124,779
支払利息	16,678	14,802	△628	△676	16,050	14,125
特別損失	336,427	80,258	—	—	336,427	80,258
(減損損失)	(228,577)	(—)	(—)	(—)	(228,577)	(—)
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	262,635	138,823	4,080,982	175,672	4,343,617	314,496

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、当社の管理部門に係る設備投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	食品加工機械製造販売事業	食品製造販売事業	合計
外部顧客への売上高	16,078,204	6,202,741	22,280,945

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
9,494,191	7,332,775	3,176,374	2,277,605	22,280,945

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

なお、北米・南米セグメントには米国7,121,090千円が含まれております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
9,009,421	4,004,151	146,021	—	13,159,594

(注) 北米・南米セグメントは全額米国であります。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	食品加工機械製造販売事業	食品製造販売事業	合計
外部顧客への売上高	17,728,798	8,856,207	26,585,005

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
9,735,140	10,876,188	3,457,451	2,516,225	26,585,005

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

なお、北米・南米セグメントには米国10,598,839千円が含まれております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	合計
8,474,342	4,343,634	145,044	—	12,963,021

(注) 北米・南米セグメントは全額米国であります。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
減損損失	228,577	—	—	—	228,577

	食品製造販売事業			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	北米・南米	日本	小計			
減損損失	—	—	—	228,577	—	228,577

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	食品加工機械製造販売事業	食品製造販売事業	
食品成形機	6,080,161	—	6,080,161
製パンライン等	6,700,249	—	6,700,249
修理その他	4,576,637	—	4,576,637
仕入商品	330,316	—	330,316
その他	41,435	—	41,435
食品等	—	8,856,207	8,856,207
顧客との契約から生じる収益	17,728,798	8,856,207	26,585,005
外部顧客への売上高	17,728,798	8,856,207	26,585,005

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	991円12銭	1,055円92銭
1株当たり当期純利益	60円03銭	55円47銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	59円90銭	55円34銭

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,608,632	1,486,773
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,608,632	1,486,773
普通株式の期中平均株式数(株)	26,798,482	26,802,852
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	58,754	63,524
(うち新株予約権(株))	(58,754)	(63,524)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当連結会計年度末 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	26,632,592	28,377,496
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	72,268	73,636
(うち新株予約権(千円))	(72,268)	(73,636)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	26,560,324	28,303,860
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	26,798,314	26,804,843

(重要な後発事象)

当社及び米国子会社への不正アクセスについて

2022年4月19日(米国)、当社の米国子会社であるレオンUSAにおいて、また、2022年4月20日当社において、社内ネットワークへの第三者による不正アクセスを受けたことを確認いたしました。

現在、社外のITセキュリティ専門家及びシステムサポート会社の指導・協力を受け原因及び被害の範囲について調査中であります。

なお、翌連結会計年度の財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,595,825	7,453,044
受取手形	70,255	57,755
売掛金	2,677,684	1,972,516
商品	69,502	83,067
製品	1,172,431	1,213,486
半製品	1,419,756	1,568,133
原材料	100,774	67,667
仕掛品	956,280	1,627,896
貯蔵品	34,325	34,680
前払費用	125,423	186,099
その他	629,195	102,778
貸倒引当金	△1,420	△744
流動資産合計	11,850,033	14,366,381
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,984,863	8,725,207
減価償却累計額	△4,646,920	△4,589,392
建物(純額)	4,337,942	4,135,815
構築物	518,561	599,129
減価償却累計額	△435,961	△420,173
構築物(純額)	82,599	178,956
機械及び装置	3,207,897	3,174,137
減価償却累計額	△2,600,910	△2,666,892
機械及び装置(純額)	606,987	507,244
車両運搬具	155,397	153,979
減価償却累計額	△145,503	△147,680
車両運搬具(純額)	9,894	6,298
工具、器具及び備品	1,502,778	1,508,192
減価償却累計額	△1,385,012	△1,431,085
工具、器具及び備品(純額)	117,766	77,107
土地	3,290,095	3,034,348
リース資産	43,332	43,332
減価償却累計額	△40,839	△42,726
リース資産(純額)	2,492	605
建設仮勘定	3,751	3,836
有形固定資産合計	8,451,528	7,944,212
無形固定資産		
ソフトウェア	1,420,040	1,115,387
ソフトウェア仮勘定	—	81,209
その他	7,104	7,023
無形固定資産合計	1,427,145	1,203,620

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	976,863	975,683
関係会社株式	3,447,120	3,447,120
出資金	7,170	7,170
関係会社出資金	56,877	56,877
破産更生債権等	797	797
長期前払費用	10,862	9,481
前払年金費用	1,188,651	1,215,947
その他	84,199	91,476
貸倒引当金	△797	△797
投資その他の資産合計	5,771,744	5,803,756
固定資産合計	15,650,418	14,951,589
資産合計	27,500,452	29,317,970
負債の部		
流動負債		
買掛金	610,674	871,746
短期借入金	400,000	340,000
1年内返済予定の長期借入金	241,542	266,542
リース債務	2,038	335
未払金	810,344	342,288
未払費用	480,259	453,756
未払法人税等	94,347	268,129
前受金	427,327	808,328
預り金	31,042	32,727
賞与引当金	458,208	572,838
役員賞与引当金	11,600	2,500
その他	486	109,823
流動負債合計	3,567,871	4,069,017
固定負債		
長期借入金	1,153,550	1,202,007
リース債務	639	303
繰延税金負債	206,576	90,572
再評価に係る繰延税金負債	347,422	347,009
資産除去債務	29,955	29,955
その他	46,606	46,797
固定負債合計	1,784,750	1,716,645
負債合計	5,352,621	5,785,663

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金		
資本準備金	2,860,750	2,860,750
その他資本剰余金	4,208,657	4,214,677
資本剰余金合計	7,069,407	7,075,427
利益剰余金		
利益準備金	409,094	409,094
その他利益剰余金		
別途積立金	9,940,000	8,680,000
繰越利益剰余金	△557,693	2,056,821
利益剰余金合計	9,791,401	11,145,916
自己株式	△773,996	△771,143
株主資本合計	23,438,562	24,801,950
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	345,996	349,537
土地再評価差額金	△1,708,996	△1,692,816
評価・換算差額等合計	△1,363,000	△1,343,279
新株予約権	72,268	73,636
純資産合計	22,147,830	23,532,307
負債純資産合計	27,500,452	29,317,970

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高		
製品売上高	9,688,879	10,620,302
商品売上高	746,258	930,136
その他の売上高	3,588,505	4,056,659
売上高合計	14,023,643	15,607,097
売上原価		
製品期首棚卸高	1,418,875	1,172,431
商品期首棚卸高	148,576	69,502
当期製品製造原価	5,251,964	6,480,040
当期商品仕入高	381,109	481,356
その他の原価	1,248,837	1,266,622
合計	8,449,362	9,469,954
製品期末棚卸高	1,172,431	1,213,486
商品期末棚卸高	69,502	83,067
売上原価合計	7,207,428	8,173,400
売上総利益	6,816,215	7,433,697
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	71,471	77,517
荷造運搬費	282,086	517,787
貸倒引当金繰入額	188	△676
販売手数料	28,250	54,509
納入試験費	22,836	22,051
販売促進費	10,770	8,815
役員報酬	137,530	122,370
給料及び手当	2,210,618	2,242,729
賞与引当金繰入額	270,156	336,774
役員賞与引当金繰入額	11,600	2,500
退職給付費用	166,853	142,746
法定福利費	420,140	360,321
福利厚生費	65,745	73,534
旅費及び交通費	202,135	211,291
交際費	1,801	2,543
通信費	33,882	32,543
賃借料	156,250	166,820
消耗品費	102,632	35,680
水道光熱費	49,286	38,012
減価償却費	452,312	488,490
租税公課	166,191	247,884
研究開発費	545,190	535,275
支払手数料	59,010	61,398
その他	563,197	441,895
販売費及び一般管理費合計	6,030,138	6,222,816
営業利益	786,076	1,210,880

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業外収益		
受取利息	1,576	1,949
受取配当金	450,465	544,174
受取手数料	379	415
物品売却益	10,832	21,434
為替差益	48,315	93,271
補助金収入	—	53,136
電力販売収益	23,963	22,937
その他	45,286	49,682
営業外収益合計	580,819	787,001
営業外費用		
支払利息	10,744	11,477
電力販売費用	11,992	9,911
固定資産除却損	9,179	11,305
その他	8	2,273
営業外費用合計	31,925	34,967
経常利益	1,334,970	1,962,914
特別利益		
固定資産売却益	684,706	—
訴訟損失引当金戻入額	19,010	—
受取保険金	—	50,409
特別利益合計	703,717	50,409
特別損失		
減損損失	228,577	—
投資有価証券評価損	28,231	—
本社移転費用	79,618	—
特別調査費用	—	80,258
特別損失合計	336,427	80,258
税引前当期純利益	1,702,260	1,933,065
法人税、住民税及び事業税	38,256	183,975
法人税等調整額	△20,740	△104,027
法人税等合計	17,516	79,947
当期純利益	1,684,743	1,853,117

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	7,351,750	2,860,750	4,208,657	7,069,407
会計方針の変更による累積的影響額				
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,351,750	2,860,750	4,208,657	7,069,407
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
別途積立金の取崩				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
土地再評価差額金の取崩				
新株予約権の発行				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	7,351,750	2,860,750	4,208,657	7,069,407

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	409,094	9,940,000	2,021,747	12,370,842	△773,557	26,018,442	
会計方針の変更による累積的影響額			△66,967	△66,967		△66,967	
会計方針の変更を反映した当期首残高	409,094	9,940,000	1,954,780	12,303,875	△773,557	25,951,474	
当期変動額							
剰余金の配当			△375,180	△375,180		△375,180	
当期純利益			1,684,743	1,684,743		1,684,743	
別途積立金の取崩						—	
自己株式の取得					△438	△438	
自己株式の処分						—	
土地再評価差額金の取崩			△3,822,037	△3,822,037		△3,822,037	
新株予約権の発行						—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△2,512,473	△2,512,473	△438	△2,512,912	
当期末残高	409,094	9,940,000	△557,693	9,791,401	△773,996	23,438,562	

(単位：千円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	168,757	△5,531,033	△5,362,275	55,337	20,711,503
会計方針の変更による累積的影響額					△66,967
会計方針の変更を反映した当期首残高	168,757	△5,531,033	△5,362,275	55,337	20,644,536
当期変動額					
剰余金の配当					△375,180
当期純利益					1,684,743
別途積立金の取崩					—
自己株式の取得					△438
自己株式の処分					—
土地再評価差額金の取崩		3,822,037	3,822,037		—
新株予約権の発行				16,931	16,931
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	177,238	—	177,238	—	177,238
当期変動額合計	177,238	3,822,037	3,999,275	16,931	1,503,294
当期末残高	345,996	△1,708,996	△1,363,000	72,268	22,147,830

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	7,351,750	2,860,750	4,208,657	7,069,407
会計方針の変更による累積的影響額				
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,351,750	2,860,750	4,208,657	7,069,407
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
別途積立金の取崩				
自己株式の取得				
自己株式の処分			6,020	6,020
土地再評価差額金の取崩				
新株予約権の発行				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	6,020	6,020
当期末残高	7,351,750	2,860,750	4,214,677	7,075,427

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	409,094	9,940,000	△557,693	9,791,401	△773,996	23,438,562	
会計方針の変更による累積的影響額				—		—	
会計方針の変更を反映した当期首残高	409,094	9,940,000	△557,693	9,791,401	△773,996	23,438,562	
当期変動額							
剰余金の配当			△482,422	△482,422		△482,422	
当期純利益			1,853,117	1,853,117		1,853,117	
別途積立金の取崩		△1,260,000	1,260,000			—	
自己株式の取得					△498	△498	
自己株式の処分					3,351	9,371	
土地再評価差額金の取崩			△16,179	△16,179		△16,179	
新株予約権の発行						—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	△1,260,000	2,614,515	1,354,515	2,853	1,363,388	
当期末残高	409,094	8,680,000	2,056,821	11,145,916	△771,143	24,801,950	

(単位：千円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	345,996	△1,708,996	△1,363,000	72,268	22,147,830
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	345,996	△1,708,996	△1,363,000	72,268	22,147,830
当期変動額					
剰余金の配当					△482,422
当期純利益					1,853,117
別途積立金の取崩					—
自己株式の取得					△498
自己株式の処分				△9,364	6
土地再評価差額金の取崩		16,179	16,179		—
新株予約権の発行				10,732	10,732
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,541	—	3,541	—	3,541
当期変動額合計	3,541	16,179	19,720	1,367	1,384,477
当期末残高	349,537	△1,692,816	△1,343,279	73,636	23,532,307

- (4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。